

1992 平成4年

とらべつ

9

発行 北海道当別町 編集 企画部企画課

ふんわりと浮き上がった熱気球
(開校90周年を記念し試乗の東裏小児童・7月24日)



町の人口16,550人 男性8,284人 女性8,266人 世帯数5,714世帯 前月より91人・38世帯増(8月1日現在)

大勢の家族
連れが訪れた

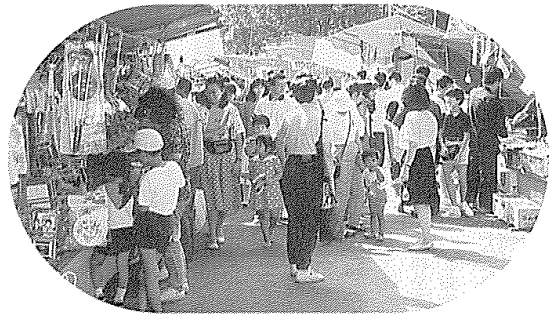
当別神社例大祭



子供たちは踊りの輪を広げ、まつりを楽しんだ



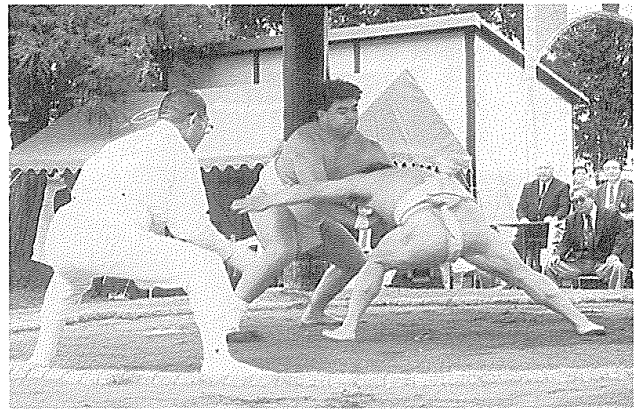
掛け声勇ましい練りみこしが、まつりを盛り上げた



立ち並んだ露店にはたくさんの親子連れが……



奉納少年剣道大会では
たくさんの声援を受けた



まつりに合わせて北海道相撲選手権大会も



恒例のみこし渡御が街を練り歩く

当別神社の例大祭が8月14日から16日までの日程で行われ、神社境内や阿蘇公園内には露店約60店が並び、期間中雨のちらつく日もありましたが、大勢の家族連れでにぎわいました。

宵宮祭の14日は、境内の特設ステージで第12回カラオケ大会が行われ、13人がマイクを握り日頃の自慢ののどを披露していました。

本祭りの15日は晴天に恵まれ、午前10時から恒例のみこし渡御が神社を出発し、町内を練り歩きました。

練りみこしでは、背中に伊達家の紋「竹に笹」のハッピを着こんだ伊那会会員が、暑さにもめげず「わっしょい わっしょい」と威勢のいい掛け声で町を練り歩くと、沿道の町民から景気づけの水がかけられ、かつぎ手はさらに大きな掛け声で祭り気分を盛り上げていました。

また、日本舞踏西川流の踊りの山車などの披露や奉納剣道大会、北海道相撲選手権大会が開かれました。

相撲大会では、全道から集

姉妹都市 レクサント市に 本場の「夏至祭」を訪ねて

視察団報告

團長 神田光男(元町)

当別町や当別・レクサンド市都市交流協会などでは昭和59年から毎年、姉妹都市スウェーデン・レクサンド市との友好や文化交流を目的に、スウェーデンの伝統的な祭り「夏至祭」を開催しています。

この夏至祭は来年が10回目を迎えるもので、私たち都市交流協会々員5人と、役場職員2人の7人の夏至祭関係者が、来年開催の参考にすることを目的に6月17日から3日間、レクサンド市を訪ね、夏至祭や街の様子などについて視察して来ました。

本場の夏至祭を見ることが出来たことを大変うれしく思うと共に、祭りや街の様子などについて報告致します。



レクサンド市はスウェーデンの首都・ストックホルムから北西に約250キロ、豊かな森林と湖に囲まれ、国内でも自然景観と穏やかな気候に恵まれた「グラーナ」地方にあります。

6月の平均気温は最高20度、最低が9度で、当別町より高緯度に位置するにもかかわらず、以外と暖かい気候です。

市の人口は約15、000人で、最低だった19年前からみると約4、000人増えているそうです。

レクサンド市には738の企業があり、そのほとんどが中小の商業、製造業や観光業、中でも観光にかかわる産業が市の重要な産業の一つになっています。

今年の子算総額は3億5千万クローナ(約84億円)で、その約10割が観光と市民の余暇にかかわる歳出に充てられているそうです。

夏至祭が開かれるレクサンド市など、北欧のこの地方の6月は昼が一番長く、午後11時を過ぎて薄明るい「白夜」

伝統的な祭り 「夏至祭」を見る

夏至祭のセレモニーは、夏至柱に取り付けるシラカバの葉と枝で、円形やハートをかたどった大小の飾り付けなどを会場へ運ぶことから始まりました。

このサンミエールスグローパーンでの夏至祭では、観光客など数千人が待ち受ける中、午後7時30分、民族衣装を着飾ったヴァイオリン楽師や女性たち30〜40人と共に、教会ポードと呼ばれる木製の手作りポード3隻に乗せられて、会場近くの船着き場ま



隣り町(ティブレ)での立ち上げ

で運ばれました。

船着き場からは、ヴァイオリンを演奏する楽師と飾り付けをもった女性らを先頭に、ポードの到着を待ち受けていた数千人の観光客らが行列をなして後に続き、サンミエールスグローパーンの夏至祭会場まで運び込まれました。

飾り付けは会場中央の夏至柱の脇まで運び込まれ、その飾り付けが夏至柱に取り付けられるまでの間は、民族衣装を着た町の人達がステージでダンスやコーラス、ヴァイオリンの演奏が行われます。

夏至柱の立ち上げは午後8時から始まりました。

その先端にはスウェーデンの国旗が、また、その下には教会ポードで運び込まれた飾り付けが金具やポードでしっかりと取り付けられています。

立ち上げの用具・方法は当別町とおよそ同じで、2本の木柱の先端から50〜60センチ下をひもで縛り、X型に組まれた夏至柱の押し上げ用の「木柱」数組に、それぞれ2人ずつ人がついて押し上げていました。



民族衣装で参加の子供たち

また、この木柱はそれぞれ長さが異なっていて、押し上げる者が夏至柱の下に等間隔で配置できるように工夫されています。

夏至柱の立ち上げには指揮者がいて、指揮者の指揮のもとに、一押し一押し時間をかけて慎重に立ち上げます。

ちなみにサンミエールスグローパーンでの立ち上げでは、約30分の時間を要していました。

この間ステージでは、ヴァイオリンの演奏が続けられています。

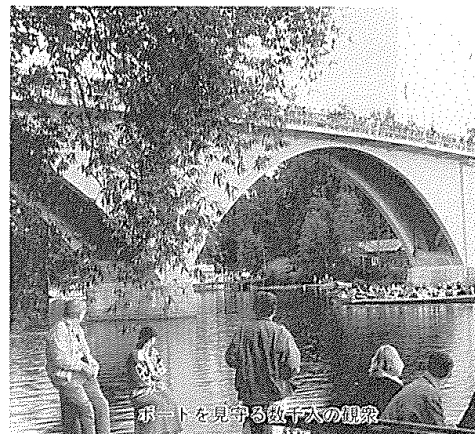
また、会場の観客からは、夏至柱の押し上げを促す意味の「オー」の号令と共に、両腕を下から頭上に振り上げるしぐさが、押し寄せる波のよ

の季節で、スウェーデンの北部では「真夜中の太陽」を見ることができそうです。

この季節、野原には一斉に草花が咲き乱れ、人々は暗くて長く寂しかった冬の季節から、さんさんと降り注ぐ太陽の日差しを休一杯に浴びて、短い「真夏」の訪れを喜び、夏至祭に集まるのだそうです。

その会場の中心には15層四方程のステージが設けられていて、そのすぐ脇には国内最長と言われる長さ25層を超える夏至柱(マイストンクとも言い、夏至祭のシンボル)の木柱と、この夏至柱を取り付けるための重さ2ト以上もありそうな直方体のみかげ石が埋め込まれていました。

会場やその周辺には土産や食堂、露店などの出店は全くなく、日本で言う「おみくじ」のような露店が会場付近にただ1店見かけただけで、日本の「祭り」の雰囲気とは大きく違うものでした。



ポードを見守る数千人の観衆

広大な会場 サンミエールスグローパーンでの「夏至祭」

スウェーデン国内で最も盛大に行われる夏至祭は、レクサンド市内の「サンミエールスグローパーン」と言う会場で開催されます。

このサンミエールスグローパーンは、レクサンド市の駅から徒歩で15分足らずの町中にあり、直径200〜300メートルもあると思われる、広大なすり鉢状の広場が会場でした。

うに会場内をうす巻き、祭りは次第に盛り上がりが出ていきま

やがて、夏至柱が固定用のみかげ石にUホルトで固定されると、果実ついでいた数万人の観光客らから一斉に拍手が巻き起こりました。

その後観客らは立ち上がった夏至柱に駆け寄り、夏至柱を囲んで幾重にも輪を作って、ヴァイオリンの奏でる「ポルカ」や「ショテツシュ」の演奏にあわせてダンスを踊り始めます。

ダンスと言っても手をつないで横方向に小走りに走ること、簡単なものですが、観光客からは次から次へと踊りの輪に入っていくのでした。

以上が「夏至祭」にかかわる主な視察の概要ですが、これらの視察内容を関係者に報告し、来年度に開催予定されている当別町の夏至祭に役立てていきたいと考えています。

報告者(視察参加者)
当別・レクサンド市都市交流協会 神田光男(元町) 高橋輝幸(緑町) 藤沢康一(泉町) 野口和之(白樺町) 熊

谷一紀(大町)
当別町(企画部企画課) 大畑裕貴 山崎俊彦

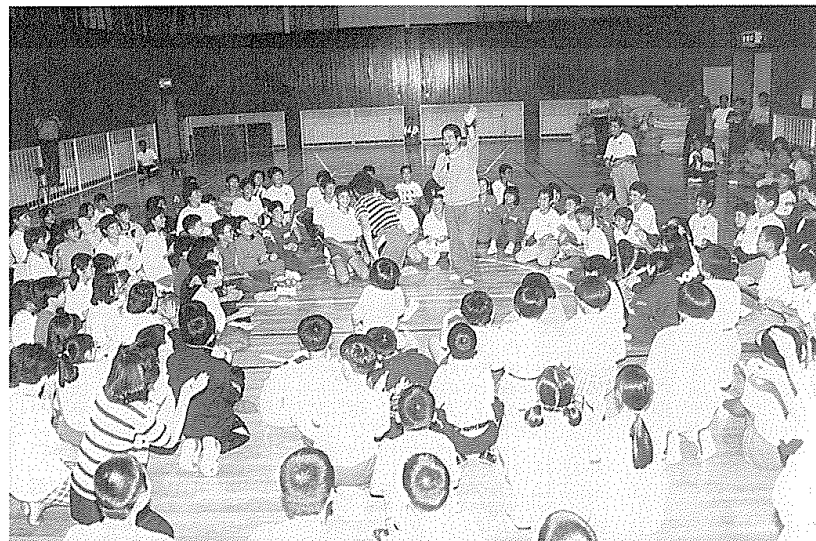


世界最大の夏至祭

まちの話題

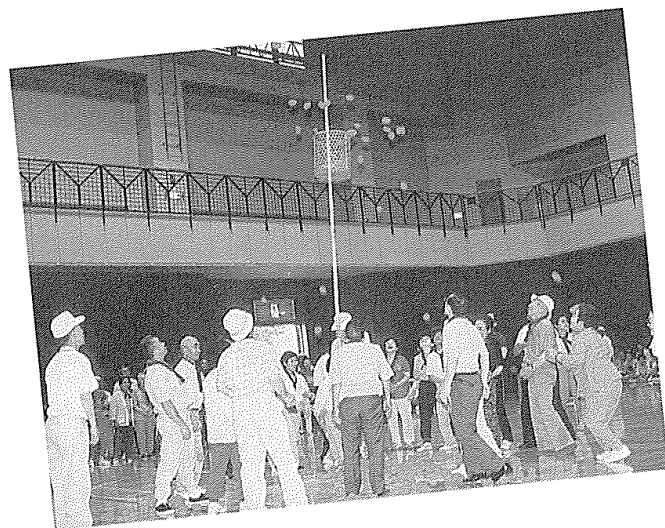
あれこれ

あなたの地区の楽しいできごとなどを、企画課広報広聴係へお知らせください。
 (☎) 312330
 内線243



これからも末永い交流を

当別町開拓の祖である伊達邦直の郷里、宮城県岩出山町から、佐藤仁一岩出山町長を団長とする、同町小学生68人ら87人の親善訪問団が訪れた。同町からの親善訪問団は、昨年につづいて2度目。一行は当別町内の小学5・6年生59人と混成グループを作り、青山中央の「せせらぎの広場」で川遊びや化石採集、さかな釣りを楽しんだ。また宿泊先となった初日の改善センターでは、当別音頭のアトラクションや2日目は青山中央小中学校で花火大会、キャンプファイヤーなどで交流を深めていた。
 (8月4日～6日)

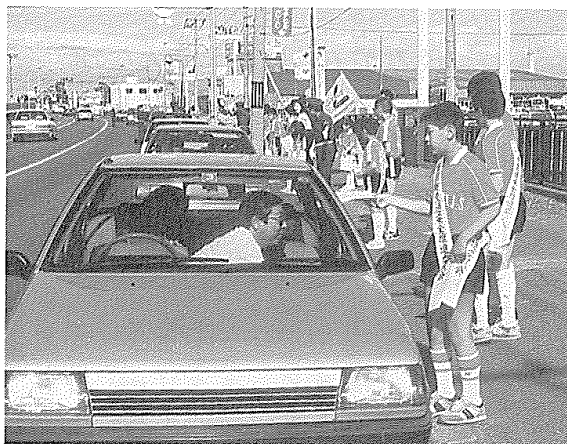


ふれあいスポーツにさわやかな汗

お年寄りや障害者が参加の「第7回当別町ふれあいスポーツ大会」が開かれた。この日は雨模様で、総合体育館での開催となりましたが、集まった約700人のお年寄りたちは、赤や青の6チームに分かれ、宝さし、風船割競争など8競技に熱戦、童心に返ってさわやかな汗を流し、一足早い夏祭りの気分を味わっていた。
 (7月30日)

マスク配り安全運転を

当別サッカースポーツ少年団の子供ら30人が、栄町の国道275号線でマスクなどを配って安全運転を呼びかけた。マスクは、標語が入ったウサギの手芸マスクで、父母会手づくりの100個。子供たちは通過するドライバー約100人に、安全運転をお願いしますとマスクを手渡し、安全運転を呼びかけた。
 (8月12日)



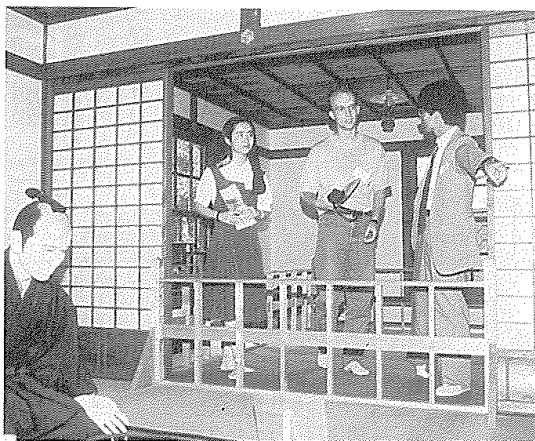
開拓期教育の特別展

当別小学校の前身「鮎田塾」の資料などを集めた特別展「開拓期の教育と鮎田塾」が元町の伊達記念館で開かれている。如牛は、当別開拓の伊達邦直らと共に明治5年に入地、その年から自宅の傍らで読み書きを教わった。鮎田塾を開いた人。記念館のコーナーには、如牛が使ったノートや、当時の教則など58点が展示されている。
 (11月3日まで)



ホームステイで国際交流

日本に留学中のウォルフガング・フランクさん(ドイツ・26歳)と、呉佩珊さん(台湾・20歳)が、夏休みを利用して北海道の人たちと交流しようとして当別町を訪れた。2人は高岡の家庭にホームステイし、伊達郡別館など町内見学や、保育所で1日保母・保父の体験、西当小では児童たちと一緒に弁当を食べながら交流を深めていた。
 (8月17日～29日)



さわやか健康まつり'92

とき：9月13日(日) 10時～15時
ところ：農村環境改善センター(西町)

子供からお年寄りまで、楽しく参加できるコーナーを用意しています。家族そろって参加ください。



健康づくり講演会

▽講師 STVラジオ「桃栗金よう日」でおなじみの河村通夫氏

▽演題 桃栗健康ばなし
▽時間 11時～12時(10時15分からジャズダンス、エアロビクスダンスショーがあります)

▽ヘルシー弁当試食会
▽大人、先着200人(10時から整理券を配布します)

▽スポーツ体験コーナー
ヨガ・エアロビクス・体力チェック・ウォーキングコーナーがあります。(運動くつ、タオルを持参ください)
▽時間 13時～14時30分

▽健康チェックコーナー
血圧・皮下脂肪の測定。歯科相談もあります。

▽手作り健康食品コーナー
トマトジュースの試飲、イチゴジャム・ソーセイジの販売を行います。

▽食生活改善コーナー
手作りおやつを試食や、み

そ汁を持参すると塩分を測定します。

献血コーナー

▽時間 10時～11時
12時～15時

▽救急実習コーナー
人工呼吸、心臓マッサージが体験できます。

▽ふれあいコーナー
綿あめ、スーパーストール、ふわふわ風船がもらえるよ

おたのしみ抽選会

1等 サイクリング自転車 1本
2等 CDラジカセ 1本
3等 米10kg 4本
▽時間 15時

その他

福祉機器展示、薬草・漢方薬の試飲、がん予防、年金相談・ちびっ子アニメ・おり紙コーナーがあります。

問い合わせ

住民課保健衛生係(☎3-2330内線26・27)まで

そこが知りたい年金

年金だより

老齢基礎年金の繰上げ請求と繰下げ請求

老齢基礎年金の支給開始年齢は原則として65歳となっています。しかし、希望によって60歳以上65歳未満の間に受給手続き(裁定請求)を行うと、繰上げて年金を受け取ることができます。これを繰上げ請求といいますが、繰上げて請求を行う場合、次に掲げられることを十分に承知しておかなければなりません。

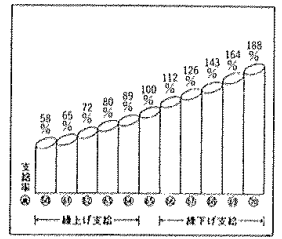
(1) 年金額は、本来65歳から受けることのできる額から、請求した年齢に応じて表のように一定の割合で減額され、一生減額された年金を受け取ることになります。

- (2) 年金の支払いは、請求日の属する月の翌月から開始されます。
- (3) 繰上げ請求後、就職などにより厚生年金などに加入する場合、支給停止になります。
- (4) 繰上げ請求後、障害者になっても障害基礎年金は受けられませんが、老齢厚生年金・退職共済年金は、65歳までの間、支給停止にはなりません。
- (5) 遺族厚生年金や遺族共済年金を受けている人は、65歳まではどちらか一方だけを受給することになります。
- (6) また、65歳からの支給を延ばして、66歳以後の希望する年齢から支給を受けることもできます。これを繰下げ請求といいますが、繰下げ請求の場合、請求する年齢に応じて表のように一定の割合で増額されます。

国民年金相談コーナー開設

9月13日(日)に当別町農村環境改善センターで開催されます。さわやか健康まつり」

繰り上げ・繰り下げ支給率グラフ



健診と相談

母親学級

Dコース(安産のための準備)の診察、保健婦、栄養士による相談を行います。

乳幼児健診

小児科医師(市立札幌病院)の診察、保健婦、栄養士による相談を行います。

◎4カ月・7カ月児健診
とき 9月22日(火)
受付 13時30分～14時
ところ 母子健康センター

◎股関節脱臼検査
対象 満4カ月の乳児
とき 9月22日(火)
受付 13時～13時30分
ところ 当別保健所
料金 1,240円

◎1歳6カ月児健診
とき 9月11日(金)
受付 13時30分～14時
ところ 母子健康センター

国保情報

国保の届出はお早めに

国保の資格異動に関する届出は14日以内が原則です。家族の中で新たに就職し他の健康保険を取得された方、退職により職場の健康保険を喪失された方は、必ず手続きを済ませてください。特に夏場は季節労働の雇用機会が多くなりますので、雇用されたらすぐに国保の資格喪失手続きを済ませ、決して雇用期間終了間際になり手続きをとるようなことはやめましょう。

保険税の完納にご協力を!

保険税は、医療給付をはじめ、国保事業を運営するため大切な財源です。また、保険税の未納は、国保事業の円滑な運営を防げるばかりではなく、加入者間の不公平を生む要因ともなりますので忘れずに納期内に納付をお願いします。

予防接種

◎ツ反・BCG
対象：生後3カ月～48カ月未満の乳幼児

ツ反	BCG	受付時間
9月8日(火)	9月10日(木)	13:00～13:30

会場：母子健康センター

◎三種混合

母子健康センター	9月9日	13:00～13:30
	10月6日	13:00～13:30

対象：1期は12カ月～48カ月未満です。

MMR・麻疹

対象 生後12カ月～72カ月未満の幼児(予防上満3歳までに受けることが望ましいとされています)。
受け方 MMR(麻疹、おたふく風邪、風疹混合)か麻疹単独かを親が選択してください。
医療機関 勤医協小川通診療所、近藤医院、太美中央医院、堀江病院
※麻疹の流行がみられます。健康状態の良い時に早めに受けてください。料金は無料です。

精神保健相談

不眠、イライラ、お酒の飲みすぎ、ボケなどの心配ごとはありませんか。心の悩みを持つ方や家族の相談に専門医が応じます。

とき 10月8日(木)
午後1時～2時
ところ 当別保健所
担当医 啓生会病院
岡 五百理先生
申込 保健所保健係(☎3-2141)へ予約のこと。

精神障害者家族学習会

とき 9月17日(木)
13時～15時
ところ 当別保健所
内容 病院内で取り組む障害者の自立について
※詳しくは、当別保健所(☎3-2141)までお問い合わせください。

成人病健康相談

内容 血圧や尿の検査および食事、日常生活の健康管理について相談を受けます。
とき 9月8日(火)
受付 9時30分～11時
ところ 役場福祉相談室

お知らせ

町役場 ☎3-2330



信 号 機

「若年者事故について」

今月号は、大きな社会問題ともなっている16歳から24歳までの若年者事故について取り上げます。

◎若年ドライバーによる事故が確実に増えている。
◎若年ドライバーによる事故は、全事故の3割余りで、全死亡事故の約4割を占めている。

◎事故の第一当事者になる確率は、25歳以上のドライバーの2倍強である。

- ◇若年者事故はどんな事故が多いのか～
- 単独死亡事故の占率が高い
- 二輪車運転時の事故が多い
- 若年者事故はどんなところで起きやすいか～
- 広い幅員の道路での事故が多い

◇若年者事故はいつ起きやすいか～

- 深夜の事故、特に死亡事故が多い
- ◇若年者事故ドライバーの運転経験はどうか～
- 第一当事者の約2人に1人は運転経験2年未満の未熟ドライバー

交通安全は家庭から

町職員募集 平成5年度 保母・寮母

- ▼採用人員
保母 1人
養護老人ホーム寮母 (要介護福祉士資格) 2人
- ▼応募資格
保母 昭和中4年4月2日から昭和中4年4月1日までに生まれた者
- ▼採用予定
平成5年4月1日
- ▼応募締切
平成4年9月30日 (水)
- ▼提出書類
①履歴書 (3カ月以内に撮影)

寮母 昭和中4年4月2日から昭和中4年4月1日までに生まれた者

昭和中4年4月2日から昭和中4年4月1日までに生まれた者

町に検診車が来ます 子宮がん・乳がん検診

- ▼対象 30歳以上の女性の方
- ▼料金 子宮がん検診1,000円 (必要者に子宮体がん検診2,000円、乳がん検診4,000円) (但し、当別町国民健康保険加入者及び生活保護者は無料)
- ▼申込 10月14日 (水) までに住民課保健衛生係 (内線126・127)へ

宝くじ助成事業で 福祉活動車両購入

町は、平成4年度社会福祉活動用機械助成事業で、福祉活動のための車両を購入しました。(写真)

この助成事業は、宝くじの受託事業収入財源を地域のコミュニティ活動に助成を行い、コミュニティの健全な発展を図るのを目的に財団法人自治総合センターが行っているものです。

町ではこの助成で、お年寄



りの在宅サービスなどに活用するための小型車両1台を購入し、福祉活動に役立てることにしました。

日程・受付時間・会場

日 程	受付時間	会 場
10月28日 (水)	(午前) 8:30~9:00	青少年会館 (大美町)
	(午後) 0:40~1:00	農村環境改善センター (西町)
10月29日 (木)	(午前) 8:30~9:00	農村環境改善センター (西町)
10月30日 (金)	(午後) 0:30~1:00	

の写真添付)
②それぞれの職種で指定された資格証、あるいは資格取得見込証明書
③卒業見込証明書
④成績証明書
⑤人物に関する調書
⑥身体検査書 (公立病院または保健所発行のもの)
⑦本人の住民票
▼試験日 応募締切後、追って通知します。
▼問い合わせ 総務課職員係 (内線212)

学校週5日制

9月12日からスタート

学校週5日制の導入は、子供たちの生活全体の時間の中で、

家庭や地域社会で生活する時間の比重が大きくなります。この時間を家庭や地域社会は、学校に準ずるようなものをつくって、それに充てるのではなく、子供たちが自由に活用できる時間として保障することを基本に対応することが大切です。

町教委は、これらの時間を子供たちに自主的に有効に利用してもらうため、関係行政機関や学校、青少年・スポーツ・文化団体、PTAなどの関係団体と幅広く連携を取りながら、子供たちが様々な活動に参加できる機会の充実に努めます。

このため、学校施設の開放のほか、公民館、総合体育館、野球場などの青少年教育施設

や社会体育施設など、子供たちが利用できる場所の確保と、これら施設での事業の展開をすすめるとともに、その情報提供を積極的に進めていきます。

いすれにしても、9月12日から新しい学校制度がスタートするわけですが、実施していく中で色々な課題などが出てくることも予想されます。

関係者が知恵を出し合って当別の実情に即した制度を確立していくため、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

道民の森で 音楽を楽しみませんか

大自然あふれる、道民の森をステージに、音楽会が開催

されます。出演は、当別中学校吹奏楽部などの学生バンドと北海道交響楽団で、ゲームを交えた楽しい演奏会です。

▼日 時 9月12日 (土) 10時から15時まで

▼場所 道民の森 (神居尻地区内イベント広場)

▼主催 「森の音楽会」実行委員会

▼その他 参加は無料

役場の土曜閉庁は
12日と26日です

施設によっては業務を行っていませんので、各施設へお問い合わせください

■ 国・道の行政機関
毎週土曜日休みます ■

おいでください 絵本に親しむ講演会

よい絵本を子どもに親しませることは、こどもの心や言葉などの発達に、とても役立ちます。また、絵本をとおして、親と子がふれあひながら、共に成長することは、健全な親子関係や家庭教育に大切なことです。

どうぞ、講演会に、おいでください。

▼主催 当別町教育委員会
おはなしサークル「たんぽぽ」

▼日時 9月21日 (月) 午前10時~12時

▼会場 当別町公民館

▼講演
●演題 「絵本の世界が、語りかけるもの」

●講師 絵本児童文学研究センター所長 工藤 左千夫

▼受講料 無料です。

▼保育 当日お子さんは、別室で保育します。

▼問い合わせ 公民館 (☎312511) まで。

健康スポーツプラザ

始めよう!

壮年スポーツ

壮年と呼ばれる年代は、働きざかりで職場では重要な位置をしめ、社会的にも、経済的にも、そして家庭においても、人生で最も大切な時期であると言えます。

しかし、この時期は、何かと多忙であり、身体を動かす機会に恵まれないのが現実のようです。人生80年時代を迎え、高齢者予備軍である現在の働きざかりの皆さんが、積極的に健康、体力づくりに努め、たくましく充実した生活ができる方を著えることが必要です。

具体的には、自分の好みや体力に合っていて、身近でできるもの、持久力を高めるもの、週に2~3回でできるものといった観点で考えてみるというでしょう。

秋のサイクリングに参加しませんか

6月のサイクリングは、北村へ行きました。秋は、広々とした緑あふれる百ヶ原公園をめざします。

▼日 時 9月27日 (日) 9時

▼目的地 札幌市百ヶ原公園 (予定)

▼対象 小学校4年生以上

▼参加料 100円

▼申込 参加料を添えて、9月22日 (火) までに総合体育館へ

●●●
毎年受けよう
肺がん・結核検診

肺がんや結核の早期発見のために検診をご利用ください。

▽日時及び会場

下記の日程表のとおりです。

▽対象

肺がん検診は40歳以上、結核検診は16歳以上の町民

▽内容

胸部レントゲン撮影(40

歳以上の必要者には喀痰検査も行います。)

▽料金

無料(喀痰検査実施者は800円、但し当別町国民健康保険加入者及び生活保護者は無料です。)

▽検診機関

結核予防会

☆申し込みの必要はありませんので健康手帳を持参の上、会場へお越しください。(健康手帳のない方は会場で交付します。)

日程表

月日	会 場	地 区 割	受付時間
9月	若菜町会館	若菜町、上当別	10:00~10:20
	青少年会館(大妻町)	大妻町、獅子内、高岡、雪割太、ヒトエ	10:40~11:40
	川下会館	川下左岸、川下右岸	13:00~13:20
	当別町老人憩の家	末広町、下川町、大町	13:30~13:50
	樺戸会館	樺戸町、栄町	14:00~14:20
9月18日(金)	当別町南部地域会館	蕨谷町、東蕨谷、東夷、対雁通	14:30~14:50
	四番川会館	四番川	10:00~10:30
9月18日(金)	二番川会館	二番川	10:50~11:20
	当別農協青山支所	青山中、青山	11:40~12:00
9月18日(金)	六軒町会館	六軒町、茂平沢、みどり野、弁傘別	13:30~14:00
	役場大会議室	市街地、中小屋、金沢 他	14:20~14:50

※上記の地区割に限らず、ご都合の良い会場でお受けください。

●●●
防火管理者資格取得
講習会開催

消防法の規程により、次の事業所には「防火管理者」が必要。その資格を得るための講習会を開催します。希望者は当別消防署へ申し込みください。

- (1) 30人以上の不特定多数の方が出入りする事業所(集会場、飲食店、店舗など)
- (2) 50人以上が居住、または勤務する事業所(アパート、学校、事業所など)

▽日時・場所 9月17日、18日、9時50分から 町農村環境改善センター

▽その他 詳細は、当別消防署(☎312537)まで

定期外犬の登録と予防注射

町と当別保健所では、生後91日以上の飼い犬を対象に、定期外の犬の登録と狂犬病予防注射を行います。春に登録など済ませていない犬については、最寄りの会場で必ず受けてください。

犬を散歩させる際には綱をつけ、ふんの後始末について十分注意してください。
◎登録料 2,100円(毎年更新)
◎注射料 2,540円(年1回)
(合計 4,640円)

定期外畜犬登録及び狂犬病予防注射日程表

月日	時 間	場 所
9月28日(月)	9:30~9:40	弁傘別 中川商店前
	9:45~9:55	茂平沢 茂平沢会館前
	10:00~10:10	みどり野 石山誠治宅前
	10:15~10:25	弁傘別 上田順一宅前
	10:30~10:45	六軒町 消防会館前
	10:50~11:05	大妻町 大倉幸雄宅前
	11:10~11:25	北栄町 勝母寺前
	11:30~11:45	春日町 山崎商店前
	13:00~13:10	春日町 杉浦洋昭宅前
	13:15~13:25	元町 百年会館前
	13:30~13:40	井上町 井上商店前
	13:45~13:55	樺戸町 樺戸会館前
	14:00~14:10	荒谷町 荒谷商店前
	14:15~14:25	札親クボ夕織 山田スタンド横
	14:30~14:40	対雁通 消防会館前
14:50~15:00	山崎商店横 下川閉地入口	
15:15~15:25	末広町 村上重夫宅前	
15:30~15:40	西町 農村環境改善センター	
16:10~16:30	西町	
9月29日(火)	9:30~9:35	小屋 超願寺前
	9:45~9:50	東夷 高橋茂雄宅前
	10:00~10:05	東夷 東夷中央会館前
	10:15~10:25	東夷 消防会館前
	10:35~10:40	東夷 地域会館前
	10:45~10:55	南地域域会館前
	11:10~11:15	川下左岸 石崎武雄宅前
	11:25~11:30	川下右岸 藤田茂雄宅前
	11:40~11:45	川下右岸 青少年会館前
	13:00~13:20	大妻町 地域会館前
	13:25~13:35	獅子内 高岡会館前
	13:45~13:55	高岡 若菜町会館前
	14:15~14:25	若菜町 公民館前
	14:35~15:00	栄町 役場西玄関前
	15:10~15:30	白樺町

●●●
アンケートにご協力を
日常生活や健康調査

町では、来たるべき長寿社会に対応し、町民がいつでも、どこでも、誰もが適正に健康・福祉サービスを受けられるようにするために、当別町老人保健福祉計画を策定することになりました。

そのためには、将来どのようなことをしているか、といった良いかなど、計画策定の基礎資料とするためのアンケート調査を実施することにしました。調査は、65歳以上のお年寄

りの方全員に、日常生活や健康状態などをお伺いするものです。

9月中旬から地区の民生委員や町の保健婦らが伺いして調査を行いますので、ご協力をお願いします。

▽問い合わせ 福祉保育課 福祉係(内線133)

●●●
ご存じですか
児童手当制度

「児童手当」は、家庭における生活の安定と、児童の健全育成や資質の向上を目的に、児童の養育者に支給されます。

▽受給者 3歳未満の児童の養育者で、一定の所得未満の人です。

ただし、今年1月の制度改正により、支給対象児童の年齢については、表のような経過措置がありますので注意が必要です。

▽手当月額 第1子及び第2子は5千円、第3子以降は1人につき1万円

▽申請・届出 出生や転入、児童数や住所が変更したときは、忘れずに申請や届出をしてください。

▽問い合わせなど 詳しくは、福祉保育課福祉係(内線133)

(表)児童の年齢についての経過措置

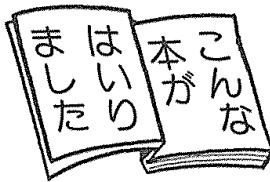
第1子	平成3年1月2日以後に生まれた児童	3歳の誕生日の属する月分まで支給
第2子	昭和62年1月1日~昭和62年12月31日生まれの児童	5歳の誕生日の属する月分まで支給
	昭和63年1月1日~昭和63年12月31日生まれの児童	平成4年12月分まで支給
第3子以降	昭和64年1月1日~平成元年12月31日生まれの児童	4歳の誕生日の属する月分まで支給
	平成2年1月1日~平成2年12月31日生まれの児童	平成5年12月分まで支給
	平成3年1月1日以後に生まれた児童	3歳の誕生日の属する月分まで支給

●●●
受付します
危険物取扱者試験

▽試験の種類 甲種・乙種
全類と丙種
▽受付期間 9月14日から9月24日まで
▽試験日及び試験地 10月25日(日) 札幌市
▽願書の提出先 消防防試験研究センター 北海道支所(札幌市中央区北5条西6丁目)

▽願書・問い合わせ 当別消防署(☎312537)まで

新着図書から



公民館図書室

- 貸出は、午前10時~午後5時
- 休館日は、毎週月曜日、祝日
- 貸出期間は、2週間です
- 貸出冊数は、3冊までです
- 利用は、無料です

一般図書

著 者	図 書 名
ロバート.R.マキャモン	マイン(上・下)
阿刀田 高	海の挽歌
松 下 竜一	ゆう子抄
高峰 秀一	おいしい人間
柴 田 鍊三郎	剣の道はるか
笹 沢 左 保	一茶人情捕物帳
北 川 悦史子	素顔のまま
いずみ 野	映画みたいな恋したい
山 本 由美子	永遠のライフメイト
新 井 素 子	おしまいの日
ウェイン.W.ダイアー	自分のための人生
田 原 米 子	ひかり求めて
植 口 恵 子	外に出ながら老人介護
西 村 京太郎	謎と殺意の田沢湖線
山 村 美 紗	流れ橋殺人事件

児童図書

著 者	図 書 名
高 橋 宏 幸	のりものごっこ
鈴 木 みゆき	いっしょにいっしょに
せ な けいこ	おぼけいしや
ルーシー カズンス	なにがみえるのラビットくん
は ら みちを	それゆけ クッピー
エド キング	ルーシーせかいをまわる
福 田 若 緒	はじめてのかていほうもん
か こ さとし	やさしいやさしいオアシピック
"	りんごのぼうけんバナナのわかい
代 田 界 積	友子のちいさな旅
北 上 宗 積	夕やけ色のトンネルで
上 條 さなえ	コロケ天使
手 島 悠 介	にせもののかぎばあさん
"	かぎばあさんの魔法のかぎ
飯 田 栄 彦	ひとりぼっちのロビンフット

みんなの ひろば

白木さん 佐藤さん 勤労青少年表彰

道が毎年実施している優良勤労青少年顕彰が7月18日、道庁別館大会議室で行われ、石狩支庁管内から選ばれた21人に、斉藤孝雄石狩支庁長から、一人ひとりに表彰状とメダルが贈られました。

当別町からは、白木義雄さん（ビトエ・25歳）と佐藤有里さん（栄町・25歳）の2人



が表彰されました。白木さんは、農業後継者として、農業に対する熱意も強く、努力をしています。また青年団活動のリーダーとして活躍しています。佐藤さんは、OLとしてまじめに勤務、積極的な行動力で青年活動に参加し、団長など歴任し活躍しています。

鈴木さんら3人 ヨーロッパ研修へ

昭和60年の「国際青年年」を記念して町が実施している

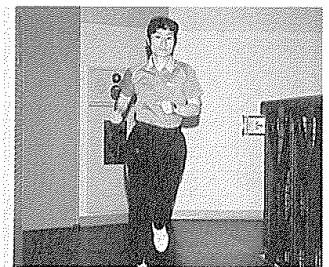


左から大浦さん、澤田さん、鈴木さん

当別町青年海外研修は、今年で8回目を迎えました。本年度は、5人の応募があり、選考委員会にて選考の結果、鈴木千香さん（25歳・末広町）澤田秀一さん（20歳・川下左岸）大浦君子さん（24歳・獅子内）の3人が選ばれ、派遣されることになりました。3人は、9月22日から10月3日まで12日間、イギリス、ドイツ、イタリア、フランスの4カ国を訪問、成人学校、ボランティア団体の活動研修、美術館、博物館、古城など文化施設の視察や民泊による交流などをします。

やった！函館到達 ランニング継続中

総合体育館のランニングコース（1周1500m）を使って体力づくりに励んでいる安達史子さん（北栄町）。5月からこの記録をランニングカードに記入し、7月22日見事函館までの距離（314km）を走り抜きました。総合体育館で卓球の指導の傍ら、1日6kmを毎日走ると言う安達さんは2年半前から



健康・体力づくりのためにランニングを始めたそう、「次の目標は東京まで」と汗を流します。

中小屋中学生徒会が 道路功労者表彰

「道の日」の8月10日、中小屋中学校（生徒11人）の生徒会が日本道路協会から「道路功労者」として表彰、伝達式が町役場で行われました。同校は、日頃から地域内道路のごみ拾いなどを積極的にに行い、この度その善行が認められたものです。この日は、3年生の河原慎二生徒会長ら3人の代表に、



石狩支庁の対馬秋雄建設指導課長から表彰状と記念品が渡されました。

まだまだ実年



山本スミ子さん（対雁通・69歳）

「3、4歳の頃に父を亡くしましたが、顔は全く覚えていません。でも母が女手一つで一生涯命私の面倒を見てくれたので、

何の不自由もなく育ちました」と話すのは、山本スミ子さん。山本さんは、札幌に生まれ子供の頃、おにごっこやおはじきなどで遊び、朝早く起きて栗取りに行くのが楽しかったそうです。

尋常高等小学校卒業後は、5年ほどお花や裁縫などの花嫁修業をし、22歳の時結婚、下の子供が4歳になった時、夫のふるさと当別へ引っ越し

てきました。現在はカラオケ、ゲートボールが趣味だそうで、カラオケは掃除をしながら曲をかけて歌い、楽しんでいとのこと。何でも食べると言う山本さんは、特に果物や野菜が大好物で、健康のために良く食べるそうです。「月に1回7年前に亡くなった夫の墓を掃除に行き、また、自分を女手一つで育ててくれた亡き母に感謝の気持ちとして、毎日仏壇に手を合わせています」と感謝の気持ちをお話する山本さん。これからも健康に気を付けて元気に頑張ってください。

ご寄付ありがとうございました

- ★町文化センター建設基金へ
 - ▼新森敏幸さん（当別太）から50万円
 - ★幼年消防クラブ（西保育所）へ
 - ▼石狩北部地区危険物安全協会当別支部（新森敏幸支部長）から紙芝居1セット（全8巻）、ポータブル・プレイヤールーム1台
 - ★幼年消防クラブ（東保育所）へ
 - ▼前同（前同）から紙芝居2セット（14巻）
 - ★各学校へ
 - ▼末広町婦人部

- （鈴木桂子部長）から雑布80枚
- ★当別町へ
 - ▼コーワ商事株式会社（浮田浩実所長）から車いす1台 ティッシュペーパー100箱
 - ★社会福祉協議会へ
 - ▼柴野将恵さん（万代町）から5万円
 - ▼新森敏幸さん（当別太）から10万円
 - ▼相生ミヤコさん（太美町）から5万円
 - ▼高橋進さん（北栄町）から10万円
 - ▼島田ヨネさん（ビトエ）から30万円
 - ▼有澤政雄さん（ビトエ）から10万円
 - ▼町消費者協会（宮水美代子会長）から5、410円
 - ▼鈴木桂子さん（末広町）からタオル他

当番医のお知らせ

当番医については、都合により変更することがあります。受診前に必ずお確かめください。また、救急以外の夜間受診はさせていただきます。

- ◎平日は19時から翌朝7時まで
- ◎土曜は上段の当番医は、14時から17時まで。下段は19時から翌朝7時まで
- ◎日曜、祝祭日は上段は9時から17時まで。下段は19時から翌朝7時まで。

9月	1	2	3	4	5	6	7	8
	堀	堀	堀	太	堀堀	堀堀	近	堀
	9	10	11	12	13	14	15	16
	堀	太	堀	堀	近	堀	堀	太
10月	17	18	19	20	21	22	23	24
	堀	勤	近	太	堀	太	堀	勤
	25	26	27	28	29	30	/	/
	近	勤	堀	堀	堀	勤		
10月	1	2	3	4	5	6	7	8
	勤	堀	堀	太	太	勤	近	堀

- 近藤医院 ☎ 3-2021 旭町
- 太美中央医院 ☎ 6-2332 太美町
- 勤医協 ☎ 3-3010 末広町
- 堀江病院 ☎ 2-3111 樺戸町

戸籍の窓

7月11日～8月10日届出

おめでとうございます

氏名	父	母	住所
滋野 翔	敏之	千賀子	所町通
堀村 若奈	隆司	聖子	西対雁
今 圭佑	雄二	治子	対泉
清水 愛	一夫	則子	春日
竹田 紅海	広和	奈緒美	日傍
奥山 葉月	登	朝子	西

おくやみ申し上げます

氏名	年齢	世帯主	住所
新森 清治	(93)	幸人	当別太
島田 正義	(75)	正太郎	ビトエ
長田 正義	(74)	信本	元北栄
関 次作	(66)	賢人	東北
若林 次作	(90)	賢人	東北
有澤 照夫	(81)	本	太美
倉田 恒三郎	(81)	鈴木	太美
佐々木 ちよ	(74)	本	太美
遊佐 智恵	(80)	本	太美

三浦 政善まさよしさん(茂平沢・31歳)

7月29日、道庁赤レンガ庁舎で開かれた「第12回北海道切り花品評会」にデルフィニウムを出展、最高位の農林水産大臣賞を受賞。花作り5年にして、14市町村、約100点の出点からの快挙。

特産の一品種に

花作りなど全く知らなかった私が、友達の勧めで花の栽培を始めたのが昭和63年。デルフィニウムもこの年からで、今年でまだ5年目です。北海道の花作りの歴史が新しい中、ましてこの花は切り花としてはまだ日が浅い花だったため、参考資料や技術的データなどなかった。デルフィニウムはもちろん、花作

基本は「土づくり」と「日ごろの管理」

花の栽培も米作りと同じ「土づくり」が大切で、稲わらなどでたい肥を作ったり、町外から牛のたい肥を買って病気やばい菌に強い土づくりに努めています。また、この花は育苗時には高温を嫌うので、温度管理には特に神経を使います。

花を作っていると色々な種類の花の栽培もやってみたいと思うけれど、主に私1人の

手間では、それぞれの花にあった散水や施肥、防除など小まめな管理に手が回りきれなくなるので、今でもこのデルフィニウムとバラの2種類を主に栽培しています。

今後は共選出荷に期待

今、町内でこのデルフィニウムを栽培しているのは約40戸。個選(個人選別)で出荷していますが、個選では生産者の手間がかかる為にどうしても全体の生産量が伸びないし、均一した出荷も難しい。今後はこれらの問題を一举に解決出来る共選出荷を皆と検討して、カスミソウやカーネーションのように、当別の特産「花き」の一品種となれ

ばいいと願っています。

編集後記

夏も終わり、すっかり風も涼しくなりました。今年は春から天候不順で、水稲など農作物の作柄が心配されています。収穫までの残された期間好天が続き、豊かな実りの秋を迎えたいものです。

さて、これからは食欲、スポーツの秋。春に植えたジャガイモや野山のぶどうにキノコなど、おいしい食べ物がいっぱい。たくさん食べて、さわやかなこの季節を、スポーツで楽しみましょう。

お詫び

前月号3ページ「産業まつり」の本文・写真説明文中、賞金10万円とあるのは7万円の誤りでした。訂正お詫び申し上げます。



正しくアツク コヒ本久哉子

No. 179

